

知名町農地利用最適化推進委員候補者 応募申込書

応募地区	第二地区							
ふりがな	ち な じ ろ う			応募者 写真貼付				
氏 名	知 名 二 郎							
生年月日	昭和40年	1月	〇日 (60歳)			性別	男・女	
職 業	農 業							
住 所	〒 891-9214 大島郡知名町大字知名〇〇〇番地							
電話番号	自宅 0997-93-XXXX 携帯電話 090-XXXX-XXXX							
経 歴	期 間		職歴・役職等					
	昭和63年 4月～平成13年 4月		〇〇株式会社					
	平成13年 4月～平成15年 3月		〇〇事務所					
	平成15年 4月～ 年 月		就農 現在に至る					
	平成28年 1月～平成30年12月		〇〇振興会 副会長					
	平成31年 1月～ 年 月		〇〇振興会 会長					
	年 月～ 年 月							
	年 月～ 年 月							
	年 月～ 年 月							
	年 月～ 年 月							
農業経営 の状況	営農年数		16 年	農業従事日数 (年間)		250 日		
	作目名 サトウキビ		面積	50 a	作目名 スナップえんどう		面積	10 a
	作目名 バレイショ		面積	130 a	作目名		面積	a
	作目名 グラジオラス		面積	20 a	合計面積		210 a	
	家 畜 飼養頭数	種類	成牛	数量	10頭	種類	数量	
		種類	育成牛	数量	5頭	種類	数量	

応募の理由	(例1) これまでの農業経験から地域の農地情報や農家情報に精通しており、担い手への農地利用の集積・集約化や遊休農地の発生防止・解消など農業委員会業務に貢献できると考える。 長年にわたって農業経営を行ってきたが、今後は後継者の育成等、地域農業に貢献したいという強い思いがあるため応募します。 (例2) ・これまでの字役員としての活動・農業経験等から地域の信任を得ている。 ・認定農業者として、農地の利用集積・集約化について自ら規模拡大を実践し、精力的に活動している。 ・地域農業や農家情報に精通しており、担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止・解消等、農業委員会業務に貢献できると考える。 (例3) 字の婦人会長として活動しており、地域の農家と接するうちに農業への関心が高まりました。農業・農村の持つ様々なめぐみを支え地域を維持・発展させて行くことは非常に重要でやりがいのある仕事だと思います。農業経営はしていませんが、農業委員会業務をとおして地域に貢献したいと考え応募します。
知名町農業委員会会長 殿 私は、上記のとおり知名町農地利用最適化推進委員候補者に応募します。 令和 7年〇〇月 〇〇 日 氏 名 知 名 二 郎 	

※ 添付書類
 ・ 応募者の身分証明書（発行後3箇月以内のもの）